

SANYO DENKI

# インベスターーズガイド

山洋電気株式会社 (6516)

# 目次

1. 基本情報
2. 事業内容
3. サステナビリティ
4. Appendix

# 1. 基本情報

- 会社概要
- 企業理念
- 当社のあゆみ

# 会社概要

- ・ 社名：山洋電気株式会社
- ・ 創業： 1927年8月
- ・ 資本金： 99億円（2023年3月31日現在）
- ・ 本社所在地：東京都豊島区南大塚3-33-1
- ・ 社員数： 3,720名（連結/2023年3月31日現在）
- ・ 事業内容：冷却ファン、無停電電源装置（UPS）



代表取締役会長  
山本茂生



代表取締役社長  
児玉展全

太陽光発電システム用パワーコンディショナー

サーボモータ、ステッピングモータ、アンプ、ドライバ等の製造販売

# 企業理念

**私たち山洋電気グループは、すべての人々の幸せをめざし、人々とともに夢を実現します。**

すべてのステークホルダーとの双方向の対話を積極的におこない、強固なパートナーシップを築き上げることを当社グループの経営における重要かつ不可欠なことと位置づけています。ステークホルダーのみなさまと共に栄共存をめざし、社会課題の解決につながる新しい価値創造にむけて努力してまいります。

## 社会や環境に対しては、

企業活動を通じて、地球環境の保全および人類の繁栄に寄与する経営をします。

## お客さまやユーザーに対しては、

技術、製品、サービスを通じて、お客さまやユーザーにとっての、新たな価値の創造が実現できる経営をします。

## 協力会社や取引会社に対しては、

部品材料の取り引き、製造委託、共同開発を通じて、相互の技術の発展と共に栄共存を目指す経営をします。

## 投資家や金融機関に対しては、

健全かつ発展的な経営と、わかりやすい情報を通じて、投資メリットと信用を増大させる経営をします。

## 同業者や競争会社に対しては、

技術提携や競争を通じて、産業の発展と技術の発展を共創する経営をします。

## 社員に対しては、

仕事や会社生活を通じて、社員が自己実現を図れる会社とする経営をします。

# 当社のあゆみ

	1927	1950	1980	1990	2000	2020
代表者の変遷	1927 山本秀雄 山洋商会を設立	1964 会長：山本秀雄 社長：山本浩	1986 会長：山本浩 社長：横沢新二郎	1994 社長：山本茂生		2020 会長：山本茂生 社長：児玉展全

## 製品の変遷

1927 電気部品の輸入販売から事業をスタート

1932  
無線通信機  
用電源



1951  
手回し  
発電機

1955 無停電電源装置

1995 パワーコンディショナ

1952 ACサーボモータ、DCサーボモータ



1959 ステッピングモータ



1974 アンプ・ドライバ

1965 冷却ファン

## 生産拠点の変遷

1944 長野県上田市に工場を開設



富士山工場

1990 富士山工場

1997 テクノロジーセンター



2000 SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.



SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.

2009 神川工場

2019 テクノロジーセンター  
(SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.)

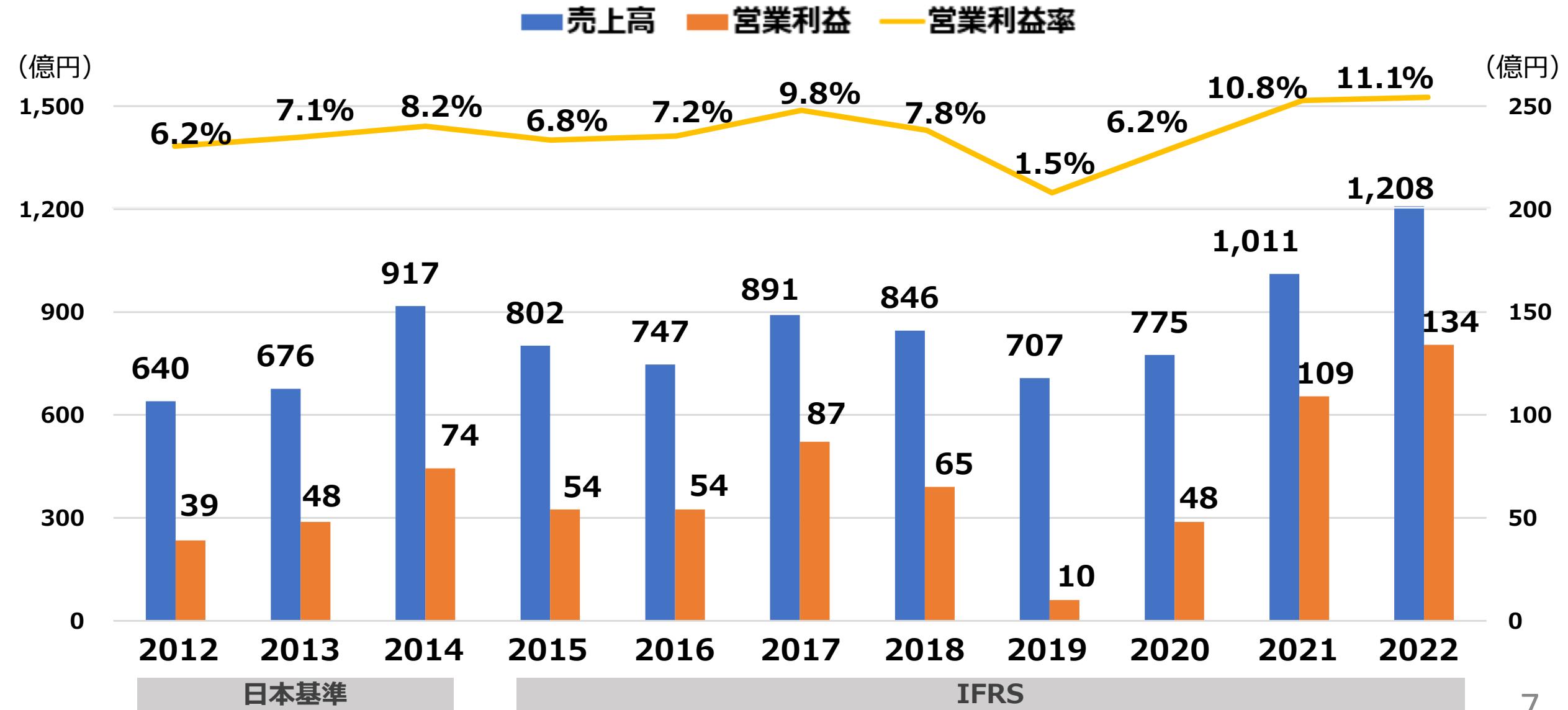
## 主要な 生産拠点



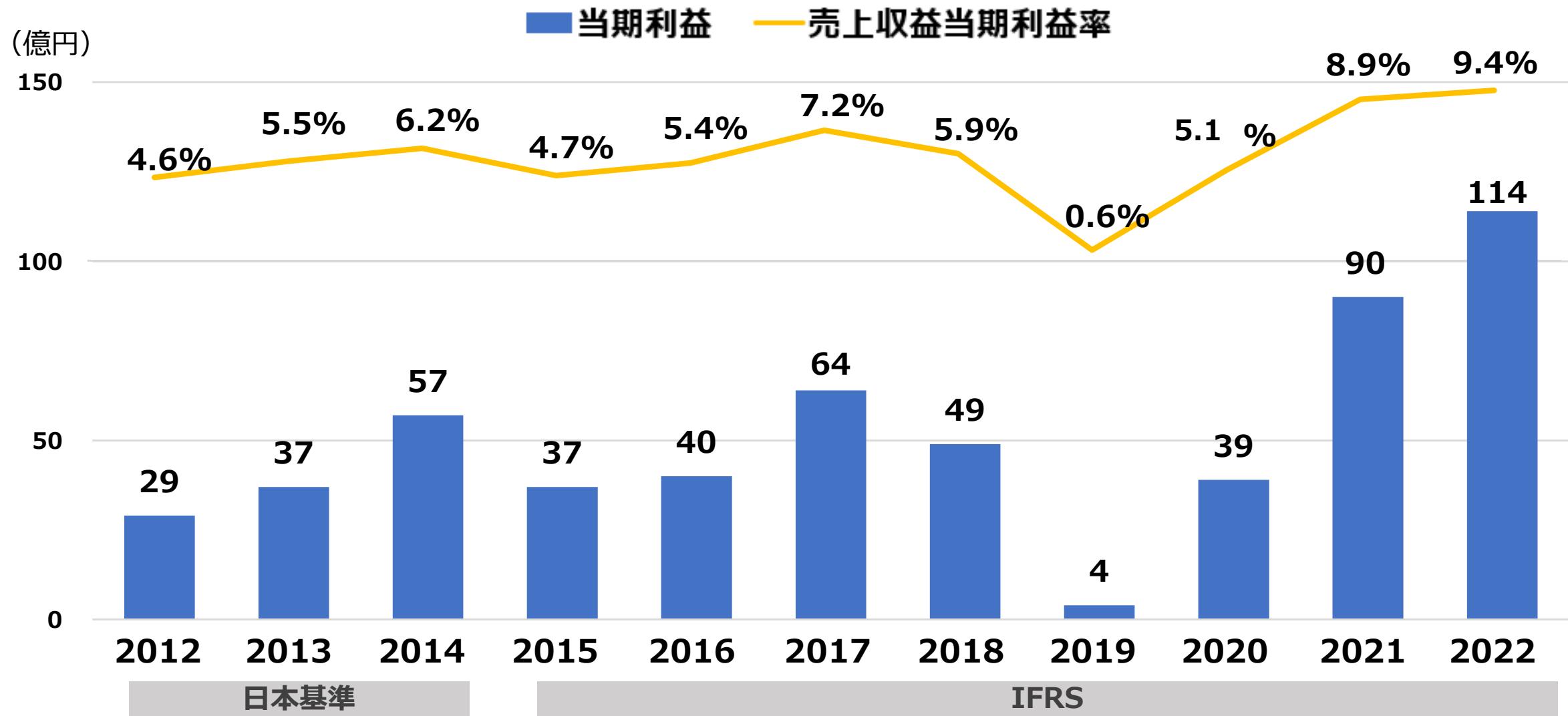
## 2. 事業内容

- ・売上高/営業利益
- ・当期利益/売上収益当期利益率
- ・各事業売上収益
- ・地域別売上収益
- ・当社製品の紹介
- ・国内事業所・支店
- ・グローバルネットワーク

# 売上高/営業利益

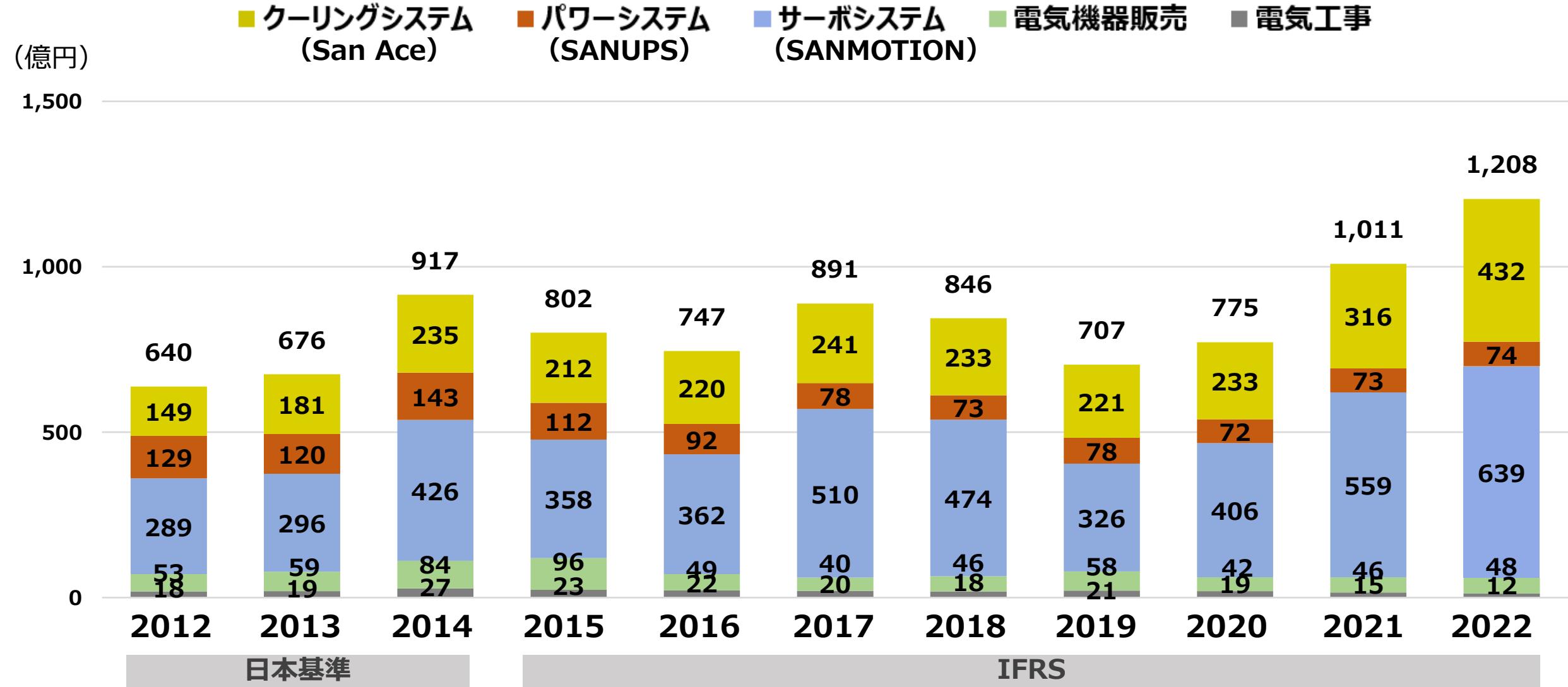


# 当期利益<sup>\*</sup>/売上収益当期利益率



\*親会社の所有に帰属する当期利益

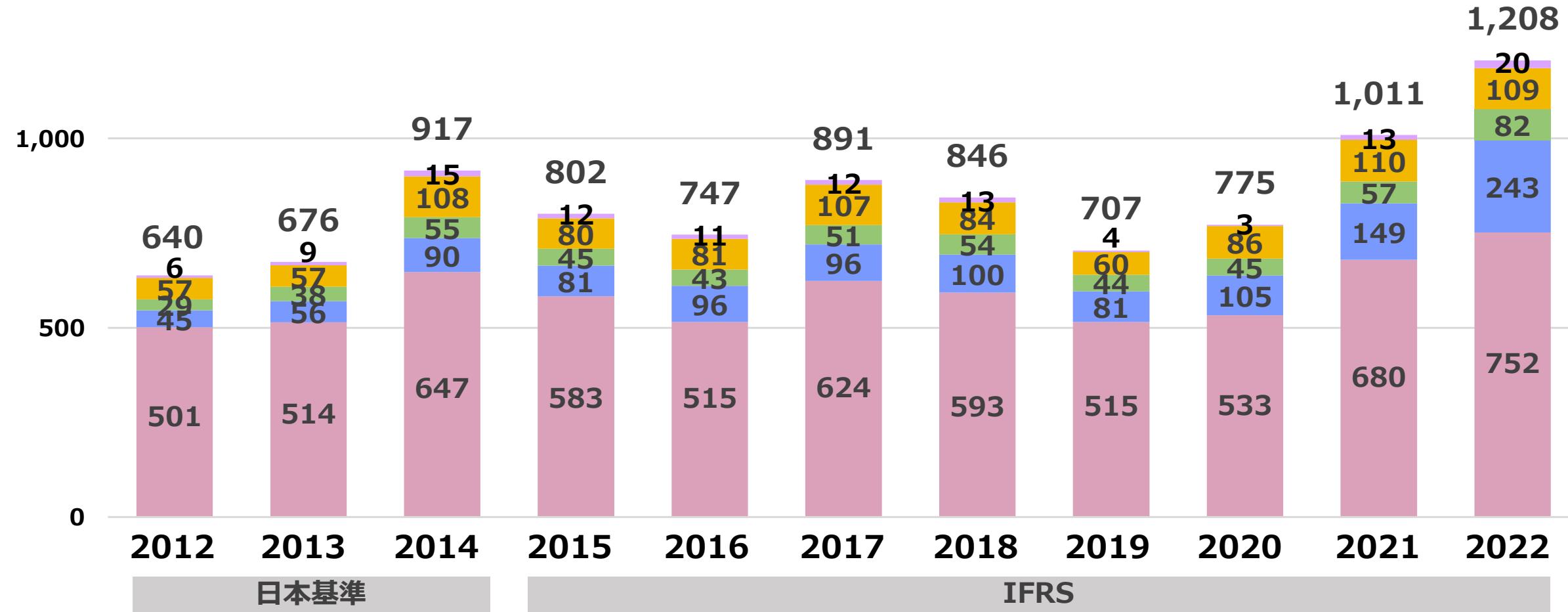
# 各事業売上収益



# 地域別売上収益

(億円)  
1,500

■ 東南アジア ■ 東アジア ■ ヨーロッパ ■ 北米 ■ 日本国内



※セグメント間取引消去後の値を表示

# 当社製品の紹介

山洋電気グループは、San Ace、SANUPS、SANMOTIONの3つの製品群で社会課題の解決に真摯に向き合い続けてきました。

これからも、これまでにない製品の開発やサービスを提供していくことで、新たな価値の創出に取り組みます。



**San Ace**



**SANUPS**



**SANMOTION**

# San Ace



# San Aceの特長

San Aceは、冷却ファン、ファンユニットなどの製品を総称するブランドです。電子部品を使用している装置は、発熱への対策をしなければ、うまく機能しません。生活に欠かせないこれらの装置を安定して使用できるようにするのが、冷却ファンをはじめとした製品群のSan Aceです。

業界トップクラスの性能と品質を誇り、優れた耐環境性を持つ製品を多数ラインアップしています。また、お客様の装置に合わせた最適なカスタマイズを提供します。

## 【当社製品ラインアップ】



■ DCファン



■ 耐久ファン



■ ACファン



■ エアフローテスター



■ PWMコントローラ



■ San Ace コントローラ



■ San Ace Clean Air

# San Aceの主な用途



通信機



電源（スイッチング電源）



制御機器



サーバ



医療・検査・介護機器



充放電装置

# SANUPS



# SANUPSの特長

SANUPSは、無停電電源装置(UPS)、インバータ、エンジン発電装置、太陽光発電システム用パワーコンディショナなどの製品を総称するブランドです。SANUPSは、お客様の装置に高品質で安定した電力を供給することで、通信・運輸・生産などの社会インフラを支えています。

## 【当社製品ラインアップ】



■ UPS(無停電電源装置)



■ パワーコンディショナ



■ グリッド管理装置



■ 瞬時電圧低下補償装置



■ インバータ



■ 無瞬断切換装置



■ 防災用ディーゼル発電装置  
■ 移動電源車

# SANUPSの主な用途



通信機



サーバ



防災インフラ



半導体製造装置



医療機器・病院施設



太陽光発電

# SANMOTION



# SANMOTIONの特長

SANMOTIONは、サーボモータ・アンプ、ステッピングモータ・ドライバ、コントローラなどを総称するブランドです。

SANMOTIONは、生産設備をはじめとした、正確な動きが求められる用途に最適なモータです。「動かす／止める」を非常に高い精度でおこなうことで、小型・高性能化が進む各種部品を正確かつ高速に作ることに貢献します。豊富なカスタマイズ実績が強みです。

## 【当社製品ラインアップ】



■ ACサーボシステム



■ DCサーボシステム



■ モーションコントローラ

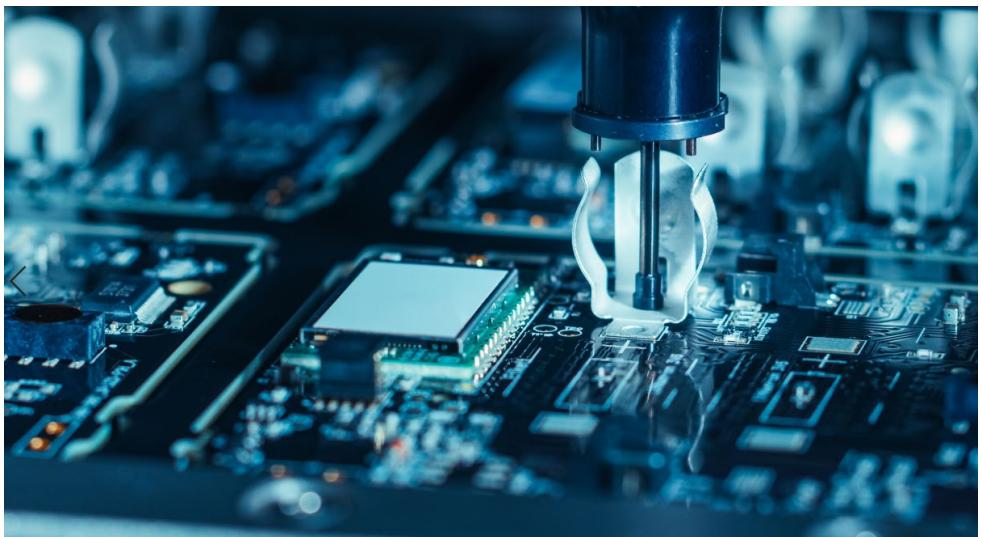


■ ステッピングシステム



■ リニアサーボシステム

# SANMOTIONの主な用途



半導体製造装置



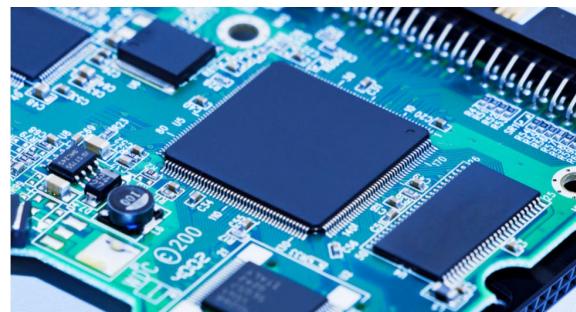
工作機械



ロボット



射出成型機



電子部品製造



搬送機械

# その他の事業

- ・電気機器販売事業
- ・電気工事事業

# 電気機器販売事業

電気機器販売事業は、産業用電気機器、制御機器、電気材料などの電気機器の販売をおこなう事業です。

お客さまの課題の解決をするために、  
電子・電気機器専門商社の知識と技術力を活かし、  
多彩なメーカーの豊富な取扱商品からお客さまに最適な  
商品をスピーディに提供しています。

# 電気工事事業

電気工事事業は、産業用制御システムの企画・設計・施工・メンテナンスをおこなう事業です。

産業用制御システムの工程のすべてを手掛けることで、お客様に最適なエンジニアリングサービスを提供しています。

電子・電気機器の専門商社の知識とシステムエンジニアの技術力を活かした、効果的なワンストップサービスを実現しています。

# 国内事業所・支店

## 上田事業所

### 神川工場



[主要製品]



モータ

### 富士山工場



[主要製品]



ファン  
オプション



クリーニング  
システム  
オプション



パワーコンディショナ



UPS



自家発電  
装置



ドライバ/  
アンプ

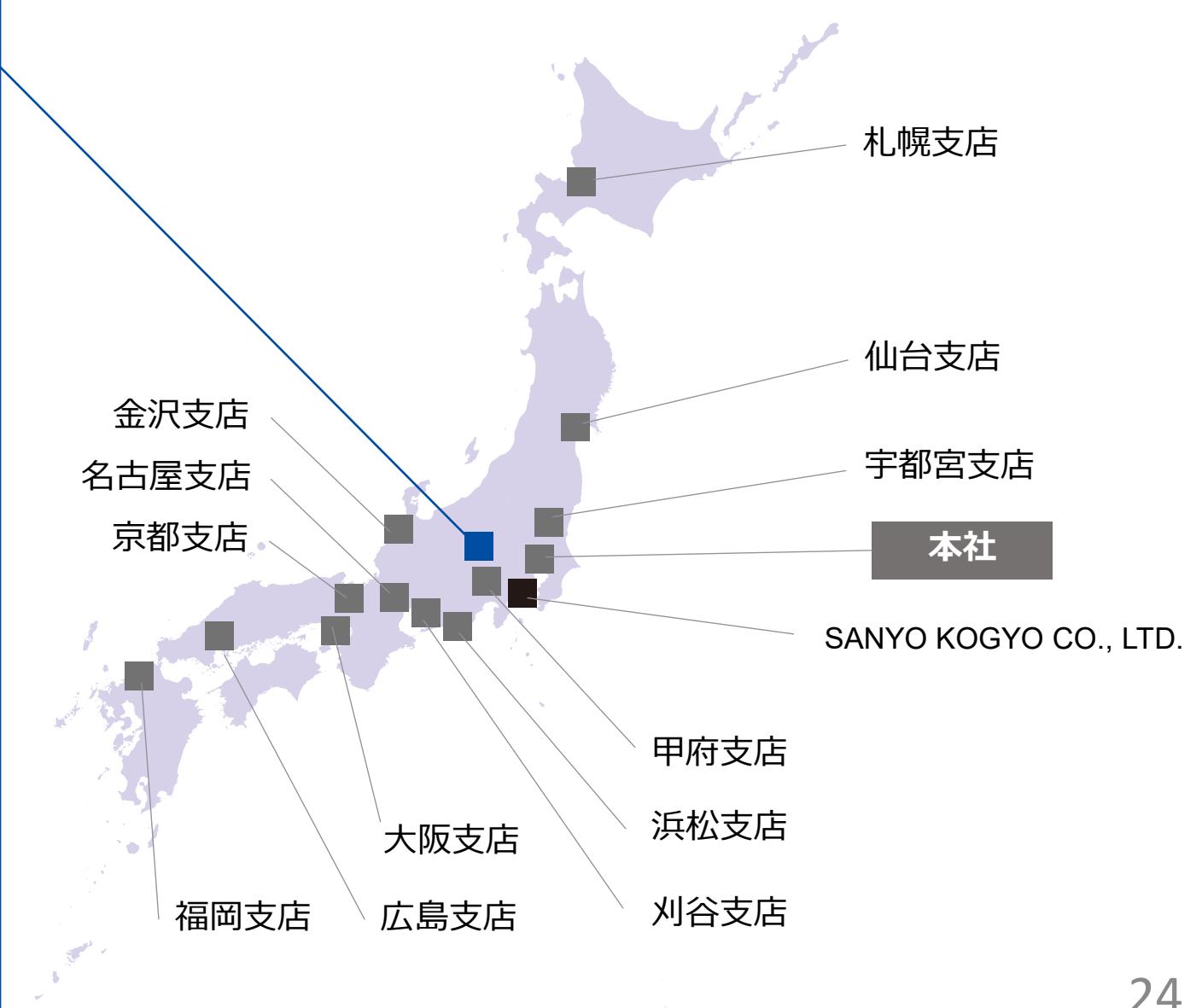


コントローラ

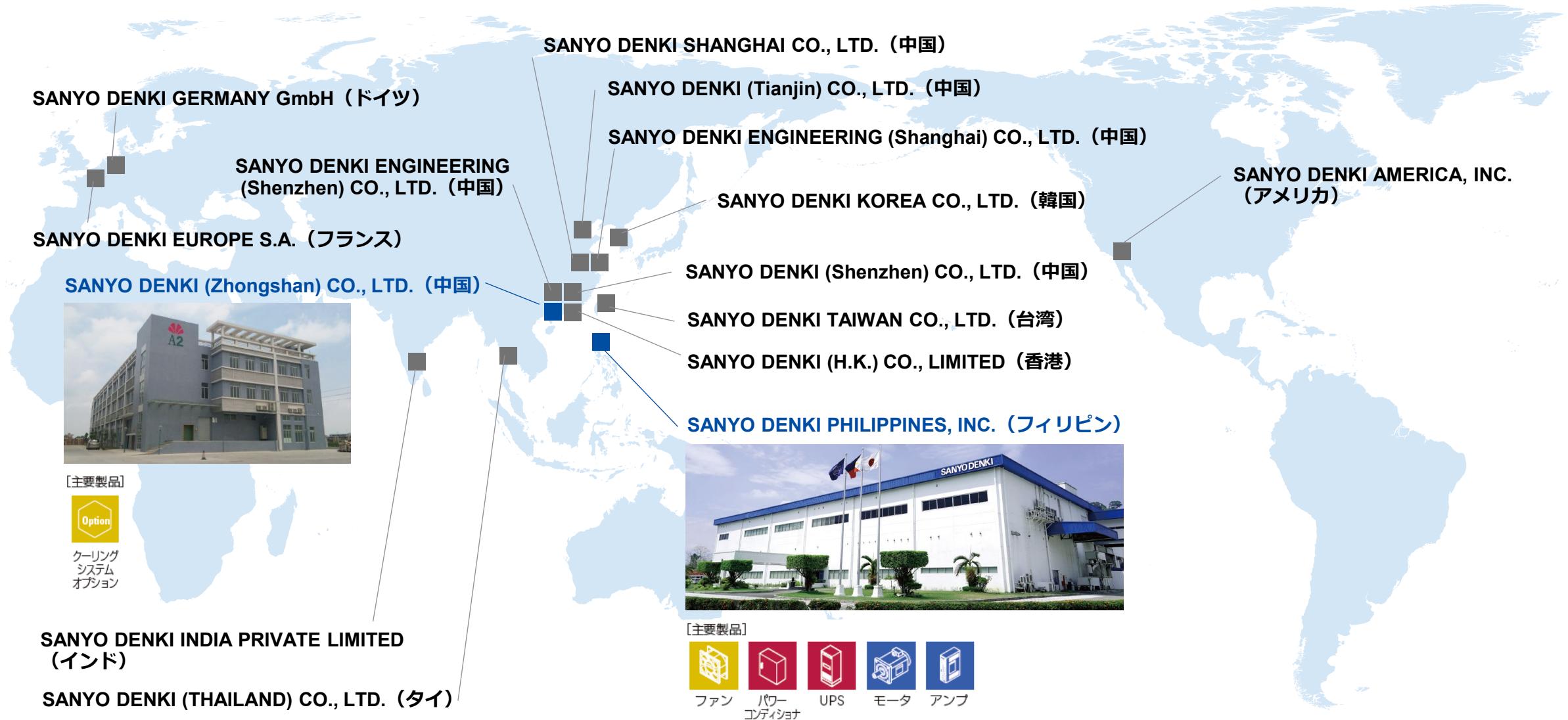
### 築地工場



### 塩田工場



# グローバルネットワーク



### 3. サステナビリティ

- カーボンニュートラルの推進
  - ① 気候変動への取り組み
  - ② 環境適合設計の取り組み
  - ③ 2023年度グッドデザイン賞受賞
- 健康経営

# カーボンニュートラルの推進

## ①気候変動への取り組み

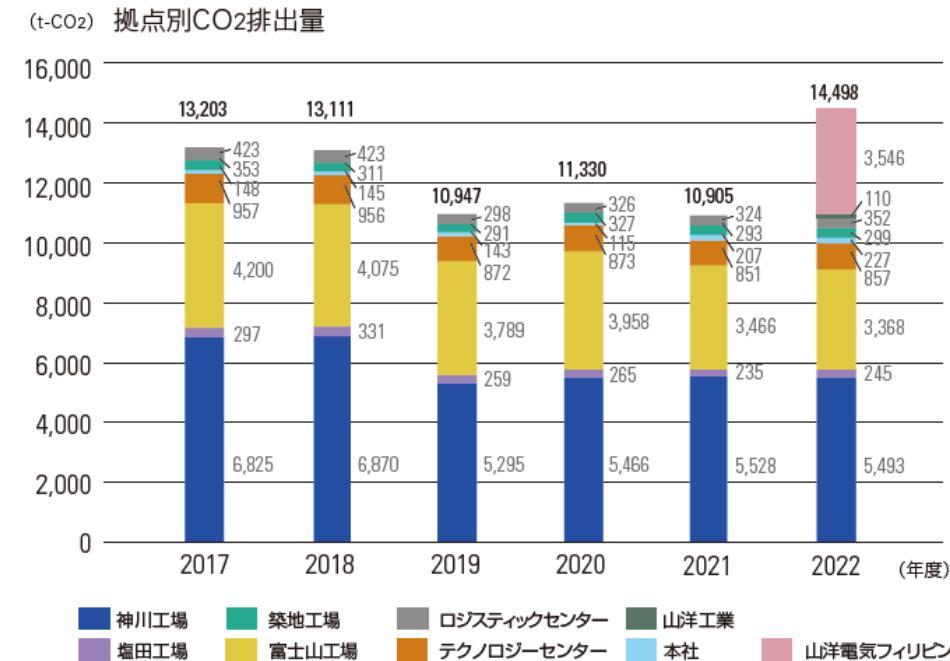
### カーボンニュートラル実現に向けたCO<sub>2</sub>排出量削減の中長期目標を策定

気候変動に対する取り組みの一環として、当社グループのCO<sub>2</sub>排出量を2030年度に46%削減(2017年度比)、2050年度までに実質ゼロとする中長期目標を策定しました。

#### CO<sub>2</sub>排出量削減目標※(基準年度:2017年度)

2030年度目標	46%削減
2050年度目標	カーボンニュートラル達成

※山洋電気株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社、山洋電気ITソリューション株式会社を対象。 CO<sub>2</sub>排出量であるScope 1(自社によるCO<sub>2</sub>の直接排出)、Scope 2(他社から供給された電気・熱・蒸気の使用に伴う間接排出)が対象。



注: 2021年度からScopeによるCO<sub>2</sub>排出量とする。

対象拠点: 国内全拠点、2022年度より山洋工業、山洋電気フィリピンを追加。

# カーボンニュートラルの推進

## ②環境適合設計の取り組み

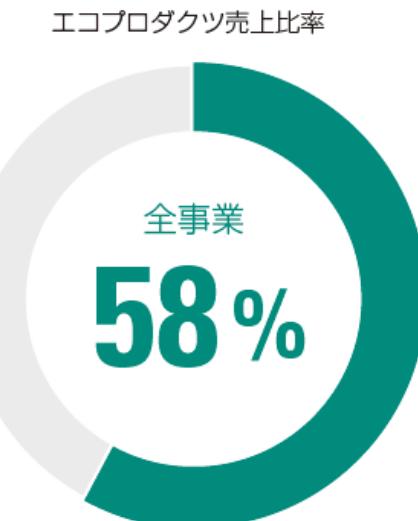
### 環境適合設計製品「エコプロダクツ」

製品の設計では、最新の省エネ技術を盛り込んで製品開発を進めています。

製品アセスメントを実施し、製品が与える環境影響を、部品、材料調達、製造、流通、使用、リサイクル、廃棄などの各項目ごとに評価しています。

開発した製品は、市場や既存の製品と比較し、一定の評価基準を達成しているか評価され「環境適合設計製品（エコプロダクツ）」として認定されます。

2022年度は20件がエコプロダクツとして認定され、累計358機種になりました。



# カーボンニュートラルへの推進

## ③2023年度グッドデザイン賞受賞

### AC サーボシステム SANMOTION Gが 「2023年度グッドデザイン賞」を受賞

受賞製品の「ACサーボシステム SANMOTION G」は、ものづくりの効率を高める「強さ」と、環境や人への「やさしさ」を持った製品です。

今回の受賞では、ユーザーの立場に立ったデザインや、さらなる性能向上と環境負荷軽減を目指す意志とその実現が評価されました。



グッドデザイン賞とは（主催：公共財団法人日本デザイン振興会）

日本を代表するデザイン評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。グッドデザイン賞公式WEBサイト URL:<http://www.g-mark.org/>

# 健康経営

当社グループでは、健康経営の推進が中長期的な成長と社会貢献につながるという考え方のもと、2021年8月に「山洋電気グループ 健康経営宣言」を策定いたしました。山洋電気株式会社と山洋電気テクノサービス株式会社は「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に3年連続認定されました。

## 山洋電気グループ 健康経営宣言

私たち山洋電気グループは、グループ一体となり、社員が心身の健康を維持・増進できる職場づくりと健康促進活動に取り組みます。  
また、創業以来、長年培ってきた技術と製品によって、山洋電気グループに関わるみなさまの健康づくりに役立てるよう、社会に貢献してまいります。

山洋電気株式会社  
代表取締役会長  
健康経営委員会委員長 山本 茂生



2024

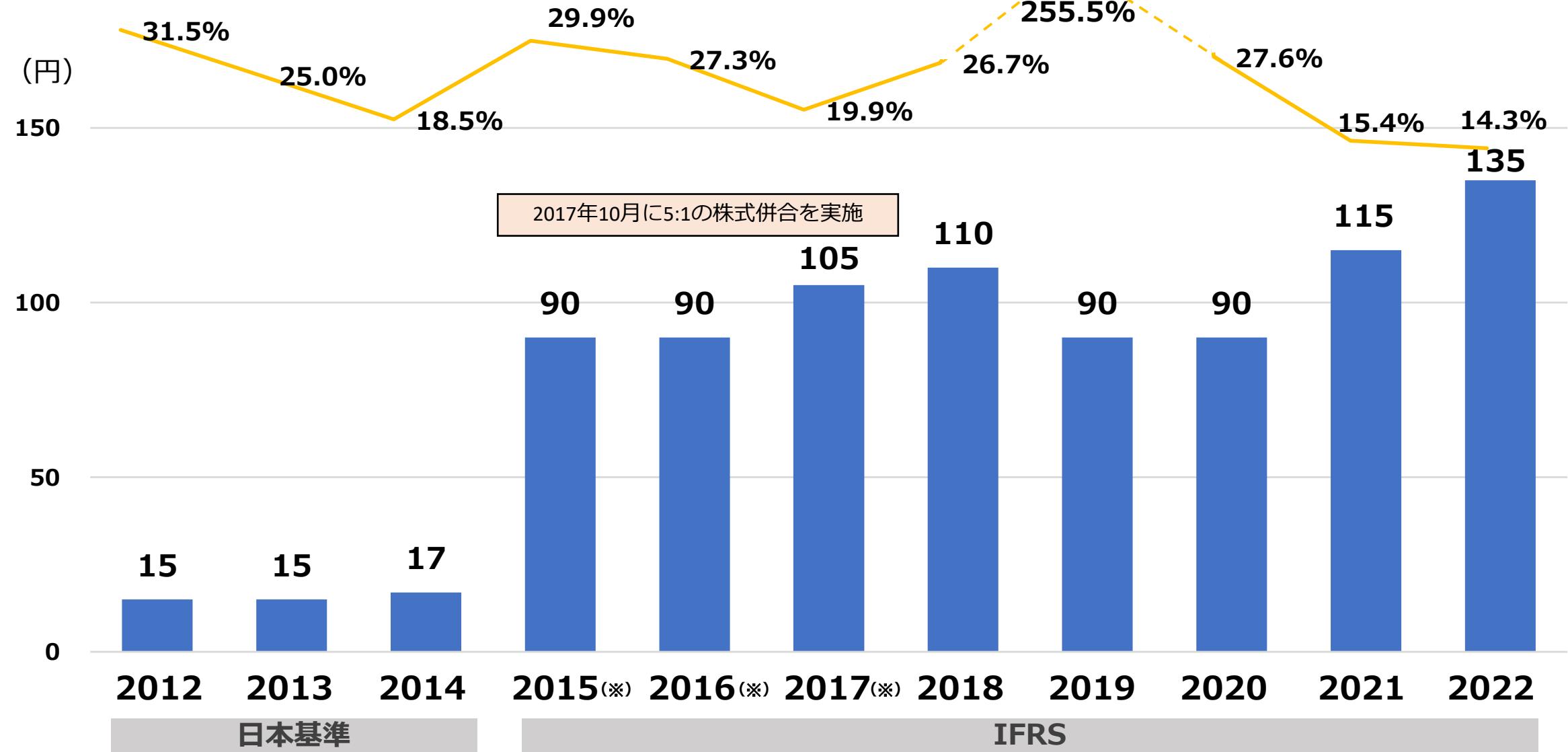
健康経営優良法人  
Health and productivity

※健康経営優良法人認定制度

地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度。

# Appendix

# 株主還元（配当金推移）



※2017年10月1日付で、普通株式5株を1株に併合しています。  
これに伴い、2015年度の期首に当該併合がおこなわれたと仮定し、算定しています。

# ファンの基礎知識

詳しくは、  
当社製品・技術情報サイト  
[「TECH COMPASS」](#)へ！



## ✓ 冷却ファンとは？

「冷却ファン」とは、装置のなかに設置され、装置を冷やすファンです。

近年では、冷却ファンを換気や空気の循環など、冷やす以外の用途でも増えています。

## ✓ 冷却ファンの種類は？

ファンの種類は入力電源とファンの形状で分けることが多いです。

入力電源では交流のAC電源と直流のDC電源の2種類あり、一般的にACファンとDCファンと呼ばれます。

ファンの形状で分ける場合は大きく分けて、軸流ファン・遠心ファン・プロアの3つになります。

メーカーによって、呼び方が異なる場合もありますが、分け方に大きな違いはありません。

## ✓ 冷却ファンの構造は？

冷却ファンは基本的に図1のような部品構成ですが、

そのなかでも特に重要なのが「ボールベアリング」です。

山洋電気では全機種2ボールベアリング構造を採用しています。

これにより、軸受荷重の低減につながり、

ファンの信頼性や寿命を向上することができます。



# UPS（無停電電源装置）の基礎知識

詳しくは、  
当社製品・技術情報サイト  
[「TECH COMPASS」](#)へ！



## ✓UPS（無停電電源装置）とは？

UPS（無停電電源装置）とは、停電が起きてしまったときに電気を一定時間供給し続けるための装置です。英語では「UPS（Uninterruptible Power Supply）」と呼ばれています。このUPS（無停電電源装置）があることでパソコンやハードディスク、サーバ、モデム、ルータなどを予期せぬ停電から守ることができ、ひいては重要なデータや製造機器も守ることができます。

## ✓UPS（無停電電源装置）の仕組みは？

UPS（無停電電源装置）の仕組みは、オフィスや家庭にある「延長コード」と似ています。延長コードは壁の電源につないだコードの先に複数の差し込み口がついており、そこにつないだ機器に電気を送るものです。UPS（無停電電源装置）は、この延長コードに蓄電機能が備わったものだと考えるとわかりやすいです。

まずは、電源からUPS（無停電電源装置）に送電。その先にある機器にはストレートに電気を流し、それと同時にUPS（無停電電源装置）内の蓄電池に電気を蓄えます。そして停電などの非常時には、蓄電池から各機器に給電。これによって一瞬も止めることなく、電気を供給し続けられるのです。

# モータの基礎知識

詳しくは、  
当社製品・技術情報サイト  
[「TECH COMPASS」](#)へ！



## ✓モータとは？

モータとは、電気の力から機械的な力を生み出す機器です。洗濯機や扇風機、エアコンなどの家電製品から、ATM（現金自動預け払い機）や自動改札などの社会的なインフラに関わるものまで、ありとあらゆる“動くもの”に利用されています。機械的な力を生み出す動力源には、モータのほかにもエンジンや蒸気機関などがあります。しかし、モータには他の動力源にはない3つの特長があります。

### 1. エネルギー変換効率が高い

一般的なエンジンの熱効率は30～40%といわれています。これは投入したエネルギーの30～40%しか動力にならず、残りの60～70%は熱として捨てられていることを示しています。

一方、モータのエネルギー変換効率は80%以上です。モータはエンジンと比べてエネルギーを無駄にすることなく、動力に変えられるのです。

### 2. 構造がシンプルで制御しやすい

エンジンは多くの機械部品から構成されており、それぞれの部品も精度よく作る必要があります。また、エンジンを電子制御するためには多くのセンサを使うので、制御が複雑になります。

エンジンに比べると、モータは構造がシンプルであり、直接電気で動かすことができることから、電気できめ細かく制御することに適しています。

### 3. クリーンである

エンジンはガソリンを燃やして動力に変換するため、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）が排出されます。それに対して、モータはそれ自体からガスが排出されることはありません。

# リンク集

IR情報トップページ <https://www.sanyodenki.co.jp/ir/index.html>

- 決算説明会資料 [https://www.sanyodenki.co.jp/ir/events/fr\\_presentation.html](https://www.sanyodenki.co.jp/ir/events/fr_presentation.html)
- 統合報告書2023 <https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS02420/25bd081c/ca77/4cb0/beeb/091fb4f887da/20231011163450179s.pdf>
- 環境・社会への取り組み [https://www.sanyodenki.co.jp/corporate/environmental\\_social/index.html](https://www.sanyodenki.co.jp/corporate/environmental_social/index.html)
- 環境データブック2023 [https://www.sanyodenki.com/archive/document/corporatedata/edb/edb\\_2023\\_jp.pdf](https://www.sanyodenki.com/archive/document/corporatedata/edb/edb_2023_jp.pdf)
- 株式情報 [https://www.sanyodenki.co.jp/ir/stock\\_information/index.html](https://www.sanyodenki.co.jp/ir/stock_information/index.html)
- 会社案内 [https://publish.sanyodenki.com/companypro2023-2024\\_jp/book/#target/page\\_no=1](https://publish.sanyodenki.com/companypro2023-2024_jp/book/#target/page_no=1)

# 山洋電気株式会社 インベスターーズガイド

本資料に掲載のあらゆる情報は山洋電気株式会社に帰属しております。

手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による許諾なしに、複製・変更・転載などを  
おこなわないようお願いいたします。

お問い合わせ先 山洋電気株式会社 経営企画部 [ir\\_info@sanyodenki.com](mailto:ir_info@sanyodenki.com)